

H29

アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	51 行政サービスの電子化の推進					重要度	B	
番号・取組事業名	51001	コンビニエンスストア等における証明書等の自動交付		作成日	H29.4.1	更新日	H30.3.31	
担当部署	051000	市民生活部 市民課		責任者	小貫 省三	担当者	内藤 友博	
取組年度	H28	～	H30					
効果	その他改善							
最終目標	個人番号カードの普及に伴い、コンビニエンスストア等での証明書等の自動交付事業の推進は市民サービスの向上につながり、将来的には本庁と駅前行政サービスセンターに設置してある自動交付機の廃止を検討する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成28年度	計画どおり	平成28年11月から証明書のコンビニ交付を開始した。						
平成29年度	実施	コンビニ交付の円滑な運用及び利用率向上のための市民への啓発を図る。						
平成30年度	完了	コンビニ交付の円滑な運用及び利用率向上のため市民への啓発を図る。自動交付機の廃止を予定。						
平成31年度								
平成32年度								
成果指標	指標名	証明書交付全体に対する、コンビニエンスストア等における自動交付利用率					単位	%
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値
	当初計画値		5	10				10
	変更計画値			1	2	2	2	2
実績値		1	1				0	
効果額	歳入増加	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
	歳出削減	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
	計	当初計画額	0	0	0	0	0	0
		変更計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)		窓口の混雑緩和と待ち時間の短縮が図られる。休日夜間の証明書交付が可能となる。	窓口の混雑緩和と待ち時間の短縮が図られる。休日夜間の証明書交付が可能となる。					

H29

アクションプラン(平成29年度)

推進項目	51 行政サービスの電子化の推進				重要度	B			
番号・取組事業名	51001	コンビニエンスストア等における証明書等の自動交付	作成日	H29.4.1	更新日	H30.3.31			
担当部署	051000	市民生活部 市民課	責任者	小貫 省三	担当者	内藤 友博			
	区分	取組内容・目標							
平成29年度	実施	コンビニ交付の円滑な運用及び利用率向上のための市民への啓発を図る。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	個人番号カード取得者への利用案内			○	○	○	○		
2	窓口での証明書発行者への利用案内			○	○	○	○		
3	郵送請求での証明書発行者への利用案内			○	○	○	○		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	当初の計画交付数の年間6200枚(月平均517枚)と想定したものの、本年度は月平均(448枚)となっているため、更なる利用率の向上にむけ取り組まなければならない。 向上策としては、企業訪問で従業員のマイナンバーカードの促進や窓口におけるコンビニ交付ツールの活用を考えている。					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	証明書交付全体に対する、コンビニエンスストア等における自動交付利用率		計画値	単位	%	実績値	単位	%
	達成状況【成果】	達成			1			1	
	進捗状況【活動】	計画どおり		コメント	徐々に交付率が上昇してきている。3月末時点での交付枚数は6,375枚であり、年間の想定交付枚数を達成した。また、企業訪問を2社に対して実施し、従業員のマイナンバーカードの交付促進を行った。今後も、積極的に周知活動を行っていく。				
	計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	H30年1月から税証明も交付対象となったため、今後交付率の向上が望める。 また、マイナンバーカードの普及率が想定以下となったため、自動交付機の廃止を1年延伸し、廃止時期を平成31年9月とした。				
	計画値	有							
評価	評価者	篠原 忠良	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B		コメント 指示事項	事業として費用対効果が十分であるとはまだまだ言えない交付率である。マイナンバーカードの交付率アップが、コンビニ交付率の前提であり、市全体でマイナンバーカード利用の検討を進める必要がある。				
	方向性	取組み強化							

アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	51 行政サービスの電子化の推進				重要度	B			
番号・取組事業名	51002	白バラ便りの見直し	作成日	H29.4.1	更新日	H30.3.31			
担当部署	230000	選挙管理委員会事務局	責任者	長妻 敏浩	担当者	庶務担当			
取組年度	H28	～	H32						
効果	歳出削減		その他改善						
最終目標	<p>選挙情報紙「白ばらかしわ」は、選挙時における啓発活動の重要な手段の一つとして、市民ボランティア団体である柏市明るい選挙推進協議会との協働編集により作成し、年1回発行してきた（新聞折り込みによる全戸配付。主要市施設への配備による補完措置あり。）。平成29年度より、経費削減の観点から、新聞折り込みの方法による発行形態を廃止、市ホームページへの掲載を主軸としながら、市内の主要な施設（市施設、駅頭、市内業者）への備え置き方法に移行。なお、情報の周知度を向上させるには、様々な媒体によることが効果的であるので、「広報かしわ」による選挙情報をより充実させ、SNS等の積極的活用など、多角的な啓発活動を展開していく。</p>								
年度	区分	取組内容・目標							
平成28年度	計画どおり	7月（参議選を特集）に市ホームページへ掲載・近隣センターへ配付を行った。3月（知事選を特集）の発行した印刷部数136,000部 新聞折り込み134,553部							
平成29年度	実施	10月（市長選を特集）に発行 印刷部数1,000部、（各所配備（市施設、駅頭、市内事業所など） ※ 新聞折り込みによる全戸配付を廃止、市ホームページへの掲載、広報かしわの2回掲載、SNSの活用。							
平成30年度	実施	11月（衆議選を特集）又は3月（県議選を特集）に発行 印刷部数1,000部、（各所配備（市施設、駅頭、市内事業所など）、市ホームページへの掲載、広報かしわの2回掲載、SNSの活用							
平成31年度	実施	7月（市議選を特集）に発行 印刷部数1,000部、（各所配備（市施設、駅頭、市内事業所など）、市ホームページへの掲載、広報かしわの3回掲載、SNSの活用、動画の配信							
平成32年度	完了	3月（知事選を特集）に発行 印刷部数1,000部、（各所配備（市施設、駅頭、市内事業所など）、市ホームページへの掲載、広報かしわの3回（うち1回は1面）掲載、SNSの活用、動画の配信							
成果指標	指標名	印刷部数					単位	部	
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値	
	当初計画値		138,000	118,000	100,000	85,000	73,000	73,000	
	実績値	138,000	136,000	10,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
効果額	歳入増加	当初計画額						0	
		変更計画額						0	
		実績額						0	
	歳出削減	当初計画額		0	549	537	523	501	2,110
		変更計画額	1,245		1,137	1,139	1,141	1,141	4,558
		実績額		183	1,106				1,289
計	当初計画額		0	549	537	523	501	2,110	
	変更計画額	1,245		1,137	1,139	1,141	1,141	4,558	
	実績額		183	1,106	0	0	0	1,289	
見込まれる その他効果 (金額以外)	当初計画額		「白ばらかしわ」の周知度及び情報の伝達度を計るため、市民アンケートを実施	「白ばらかしわ」の周知度及び情報の伝達度を計るため、市民アンケートを実施	「白ばらかしわ」の周知度及び情報の伝達度を計るため、市民アンケートを実施	「白ばらかしわ」の周知度及び情報の伝達度を計るため、市民アンケートを実施	「白ばらかしわ」の周知度及び情報の伝達度を計るため、市民アンケートを実施		
	実績額								

H29

アクションプラン(平成29年度)

推進項目	51 行政サービスの電子化の推進				重要度	B	
番号・取組事業名	51002	白バラ便りの見直し	作成日	H29.4.1	更新日	H30.3.31	
担当部署	230000	選挙管理委員会事務局	責任者	長妻 敏浩	担当者	庶務担当	
	区分	取組内容・目標					
平成29年度	実施	10月(市長選を特集)に発行 印刷部数1,000部,(各所配備(市施設, 駅頭, 市内事業所など) ※新聞折り込みによる全戸配付を廃止, 市ホームページへの掲載, 広報かしわの2回掲載, SNSの活用。					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	10月(市長選を特集)に発行 印刷部数1,000部,(各所配備(市施設, 駅頭, 市内事業所など)					○	
2	市ホームページへの掲載, SNSの活用					○	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	その他	コメント	選挙が行われるのは下半期のため, 上半期の計画は特になし。		
進捗・実績							
	年度末	成果指標名	印刷部数	計画値	単位 部 1,000	実績値	単位 部 10,000
		達成状況【成果】	一部達成	コメント	計画値(1,000部)と実績値(10,000部)が異なるのは, 予算とほぼ同額の金額で10,000部を印刷することができると判明したためである。 多くの部数を配布することによって, 有権者に投票の意識を喚起させ, 啓発の意識を向上することができると考えられる。 既に印刷済の「白ばらかしわ」を, 新年度に柏市内の高校3年生全員に配布する予定。		
		進捗状況【活動】	計画どおり				
		計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	配布先を柏市内の高校3年生を対象とする。	
	計画値		有				
評価	評価者	有賀 浩一	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	柏市明るい選挙推進協議会と柏市選挙管理委員会で「白ばらかしわ」を作成しているが, 啓発の一環として有効であると思われる。しかし, 従来のように漫然と新聞折り込みで配布するのではなく, ターゲットを絞り, 費用対効果の高い啓発方法を考えていく必要がある。			
	方向性	継続実施					

H29

アクションプラン全体計画（平成28～32年度）

推進項目	51 行政サービスの電子化の推進					重要度	B		
番号・取組事業名	51003	郷土資料のデジタル化			作成日	H29.4.1		更新日	H30.3.31
担当部署	284000	生涯学習部 図書館			責任者	小池 久美子		担当者	千田 雅之
取組年度	H28	～	H32						
効果	その他改善								
最終目標	地域の課題解決に役立つ資料をとして郷土資料を収集し、市民が情報検索しやすくするために、デジタル化を行う。								
年度	区分	取組内容・目標							
平成28年度	進んでいる	郷土資料を45点デジタル化した							
平成29年度	実施	郷土資料のデジタル化							
平成30年度	実施	郷土資料のデジタル化							
平成31年度	実施	郷土資料のデジタル化							
平成32年度	完了	郷土資料のデジタル化							
成果指標	指標名	郷土資料のデジタル化					単位	冊	
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終値	
	当初計画値		2	4	6	8	10	10	
	実績値	0	45	47	49	51	53	53	
効果額	歳入増加	当初計画額						0	
		変更計画額						0	
		実績額						0	
	歳出削減	当初計画額						0	
		変更計画額						0	
		実績額						0	
計	当初計画額	0	0	0	0	0	0		
	変更計画額	0	0	0	0	0	0		
	実績額	0	0	0	0	0	0		
見込まれる その他効果 (金額以外)			前年度デジタル化した資料をインターネットで公開することで、図書館の開館時間に制限されことなく資料参照できるようになる。	前年度デジタル化した資料をインターネットで公開することで、図書館の開館時間に制限されことなく資料参照できるようになる。	前年度デジタル化した資料をインターネットで公開することで、図書館の開館時間に制限されことなく資料参照できるようになる。	前年度デジタル化した資料をインターネットで公開することで、図書館の開館時間に制限されことなく資料参照できるようになる。	前年度デジタル化した資料をインターネットで公開することで、図書館の開館時間に制限されことなく資料参照できるようになる。		

H29

アクションプラン(平成29年度)

推進項目	51 行政サービスの電子化の推進				重要度	B	
番号・取組事業名	51003	郷土資料のデジタル化	作成日	H29.4.1	更新日	H30.3.31	
担当部署	284000	生涯学習部 図書館	責任者	小池 久美子	担当者	千田 雅之	
	区分	取組内容・目標					
平成29年度	実施	郷土資料のデジタル化					
取組項目			4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	郷土資料のデジタル化作業		○	○	○	○	
2	公開準備		○	○	○	○	
3	公開				○		
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	・インターネット公開の準備と、デジタル化する資料の選定を行っている。		
進捗・実績							
	年度末	成果指標名	郷土資料のデジタル化	計画値	単位 冊 47	実績値	単位 冊 47
		達成状況【成果】	達成	コメント	平成28年度中に電子化した資料のうち、2点を図書館ホームページにおいて公開するとともに、各部署が過去に作成した柏市のガイドマップやパンフレット類2点をデジタル化した。		
		進捗状況【活動】	計画どおり				
		計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント		
	計画値		無				
評価	評価者	小貫 省三	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	公開した資料の利用状況を把握できるようにすると、効果も具体的に把握できるようになると考えられるので、検討してもらいたい。			
	方向性	継続実施					